

令和2年6月1日

保護者の皆様へ

愛知県立小牧工業高等学校  
校長 安田 信道

### 令和2年度 小牧工業高等学校の学校目標について

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にご協力をいただき、なんとか5/25（月）から分散登校ではありますが学校を再開することができました。6/1（月）からの通常授業では、感染予防のため様々な条件や制限を設けた上で、試行錯誤しながら学校教育を進めて参ります。何卒、ご理解、ご協力をお願い致します。

さて、今回の緊急事態宣言の中、世の中では差別や偏見といった人権に係る問題が発生しました。感染者や濃厚接触者、医療関係者やその家族等に対する差別や偏見、誤情報の拡散、マスク未着用や休業要請に従わない者への迷惑行為などが報道されました。外出自粛、休業など不自由で生活不安が高まる中でストレスが溜まることは理解できますが、人として十分に気をつけなければいけません。

こうした意思疎通ができず、信頼関係ができていない状態では、考え方の違いの認識不足や勘違い、誤った情報の信じ込み過ぎなどから、余計な不安を抱き、不信感が高まりやすくなります。特に、自分こそが正しいと思い込み、認識の異なる人を許せなくなり、抑えられない感情や行き過ぎた行動に表れてしまうのかもしれません。

これからの時代にこそ、相手の考えや思いなどを感じ取りながらコミュニケーションを図り、違いを認め合い「共に生きる」心を醸成していくことが必要です。

つきましては、人権意識を高め、豊かな人間性を身に付けることを目的として、下記のとおり、本年度の学校目標を定めました。趣旨をご理解いただきまして、ぜひ本校の教育にご協力をお願い致します。

#### 記

#### 1 令和2年度の学校目標

「お互いを信頼し合い、助け合い、注意し合い、高め合う」

#### 2 人権感覚を高める心の教育についての具体的な方策

- (1) 学校重点目標の一つとして認識する（教職員対象）
- (2) 不祥事防止とともに人権感覚を高める研修を行う（教職員対象）
- (3) 校長面談（年3回）で、各教職員の率直な意見や悩みなどを聴く（教職員対象）
- (4) 学校目標のHR教室、職員室等への掲示・啓発する
- (5) PTA会報での校長執筆の掲載にて啓発する
- (6) 式辞、講話等にて啓発する（いじめ、SNS等での人権に係る内容を含む）
- (7) 教育相談担当以外に、各学年に相談担当の先生を配置して、相談しやすい体制を整える
- (8) 各HRでテーマを設定し、ディスカッションする。
- (9) スクールカウンセラー・スーパーバイザーによる学校支援（学期に1回）  
スクールカウンセラーによる支援（年9回）および追加支援（3回予定）と緊急支援（随時）